

諮問事項

令和２年度東郷町国民健康保険特別会計当初予算(案) について

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 少子高齢化の進展等により被保険者が年々減少している局面を迎えているが、国民健康保険制度を将来にわたり安定的で持続可能な社会保障制度として構築していくため、国民健康保険税率を見直し、適正かつ円滑な事業運営及び保険給付を行うことを主眼に策定した。

イ 国民健康保険の加入者は、一般被保険者数 7, 5 2 6 人、介護保険第 2 号被保険者数は、2, 2 7 5 人と推計した。

(2) 国民健康保険特別会計予算の概要

国民健康保険特別会計の予算規模は 3 3 億 2, 9 4 5 万 4 千円であり、平成 3 1 年度当初予算に比べて 1 億 8, 8 7 1 万 9 千円、率にして 5. 4% の減となった。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	令和 2 年度		令和元年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 国民健康保険税	782, 564	23. 5	776, 048	22. 1	6, 516	0. 8
2 国庫支出金	2, 367	0. 1	0	0. 0	2, 367	皆増
3 県支出金	2, 221, 474	66. 7	2, 413, 299	68. 6	▲ 191, 825	▲ 7. 9
4 財産収入	1	0. 0	1	0. 0	0	0. 0
5 繰入金	313, 940	9. 4	317, 817	9. 0	▲ 3, 877	▲ 1. 2
6 繰越金	1	0. 0	1	0. 0	0	0. 0
7 諸収入	9, 107	0. 3	11, 007	0. 3	▲ 1, 900	▲ 17. 3
合 計	3, 329, 454	100. 0	3, 518, 173	100. 0	▲ 188, 719	▲ 5. 4

※ ▲は、減を示しています。

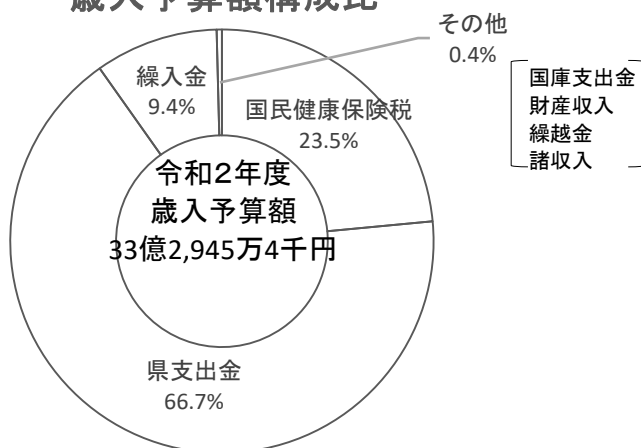
歳出の部

(単位：千円、%)

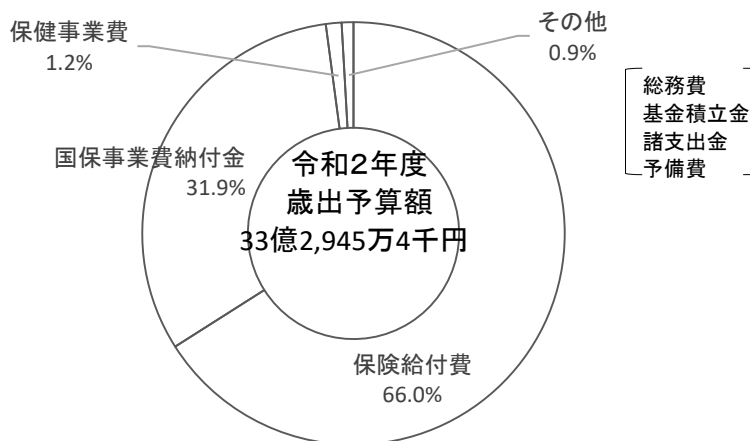
科 目	令和 2 年度		令和元年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	23, 632	0. 7	21, 161	0. 6	2, 471	11. 7
2 保険給付費	2, 196, 685	66. 0	2, 390, 233	68. 0	▲ 193, 548	▲ 8. 1
3 国民健康保険事業費納付金	1, 062, 571	31. 9	1, 056, 602	30. 0	5, 969	0. 6
4 共同事業拠出金	0	0. 0	131	0. 0	▲ 131	▲ 100. 0
5 保健事業費	39, 003	1. 2	41, 482	1. 2	▲ 2, 479	▲ 6. 0
6 基金積立金	1	0. 0	1	0. 0	0	0. 0
7 諸支出金	3, 562	0. 1	3, 563	0. 1	▲ 1	0. 0
8 予備費	4, 000	0. 1	5, 000	0. 1	▲ 1, 000	▲ 20. 0
合 計	3, 329, 454	100. 0	3, 518, 173	100. 0	▲ 188, 719	▲ 5. 4

※ ▲は、減を示しています。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

<歳入>

- ・国民健康保険税
保険税率の見直し等により6,516千円の増額
- ・国庫支出金
システム改修に伴い2,367千円の増額
- ・県支出金
被保険者の減少に伴う保険給付費等交付金の減少等により191,825千円の減額
- ・繰入金
一般会計繰入金の減額等により3,877千円の減額
- ・諸収入
延滞金の減収等により1,900千円の減額

<歳出>

- ・総務費
システム改修に係る委託料の増加により2,471千円の増額
- ・保険給付費
被保険者の減少により193,548千円の減額
- ・国民健康保険事業費納付金
県通知により5,969千円の増額
- ・保健事業費
特定健康診査等事業費の減額等により2,479千円の減額
- ・予備費
支出額の見込みにより1,000千円の減額